

第74番札所 医王山 多宝院 甲山寺

— 弘法大師作と伝わる毘沙門天に守られた、小山のお寺 —

本尊：薬師如来（9/23のみご開帳）
所在地：香川県善通寺市弘田町1765-1
TEL：0877-63-0074
宿坊：なし



丸く小高い甲山の緑を背景に、山の形状を上手に使った立体的なお堂の配置が特徴的な甲山寺。山門を入ってすぐの正面に、簡素な造りながらも品格漂う本堂があり、その左に、前掛けをした愛らしいお地蔵様がまつられています。

このお地蔵様は、子宝祈願に靈驗あらたかな「子安地蔵」。ある日、子どもに恵まれない女性が、このお地蔵様にかけられていた前掛けを持って帰ったところ、めでたく子どもを授かることができたので、そのお礼に、新しい前掛けをお地蔵様にお供えしたと伝わっています。以来、子宝を願ってお地蔵様の前掛けを持ち帰り、願いが叶うと新しい前掛けを持ってくる習わしが続いています。

また、日本一大きなため池である「満濃池」の修築工事の別当を任された弘法大師が、無事工事を成功させた報奨金を使って、諸堂を建てたのだそうです。奥行きが12mほどある岩窟で、中には毘沙門天の石像がまつられています。甲山寺という寺名も、この山の形が毘沙門天の甲冑の形に似ていることに由来しています。仏教の四天王の一仏であり、信仰すると無尽の福・長命の福・勝軍の福・愛敬の福など十種の福が得られるといわれている毘沙門天。甲山全体を大きな福で包みこんでくれているのかもしれない。

